

申込内容

■事業の概要

毎月第2・4土曜日の午前中、小・中学生を対象に、日本の神話や偉人伝、将棋・百人一首、お茶・お花、俳句や日舞などを学ぶ場を開く。

■目的

近隣の友人知人が集い、皆が長年培ってきた知恵や趣味を持ち合って、日本の伝統文化や歴史古典、道徳教育など、日本の良き風習や日本人としての誇りを子ども達に伝え、また共に学ぶ。

■交付決定額 60,000 円  
(事業予算 154,500 円)



◎活動の様子

7月23日(土)の寺子屋では、夏にぴったりの歌、文部省唱歌「我は海の子」を歌ったあと、日本で古くから親しまれたおもちゃの万華鏡を作りました。

ボランティアの先生が、リボンやカラフルなビーズ、蝶や貝殻等のスパンコールなどの材料を持ってこられ、子ども達はどんな模様にしようかと楽しそうに万華鏡を作っていました。



寺子屋では、茶道や日本舞踊、尺八、和歌など、普段なかなかふれることのない伝統文化にふれることができます。小学生から伝統文化にふれていると、中学生以降も古典学習に馴染みやすいそうです。また、子ども達は、先生の指導で礼儀作法を学び、生徒同士でもきちんとあいさつをしていました。

子ども達は、でき上がった万華鏡を交換して、自分で選んだ材料がどんな風に見えるか、回るたびに変わる模様に見入っていました。

今後も寺子屋では、日本の神話や百人一首の練習など、さまざまな内容が予定されています。



◎リンク

▼現代版 寺子屋のホームページ

活動紹介へ

もどる